

# 令和2年事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

法人名：NPO法人とら太の会

## 1 事業の成果

2020年度は、新型コロナウイルス感染予防のため小・中学校や高校が休校になり、三密を避けるために、完成したばかりのとらSUN家が放課後児童クラブの居場所となりました。入学式や進級はしたものの、学校に行けない不安や緊張もあったと思いますが、放課後児童クラブが開会できたことで、精神的に不安定になる子どもはみられませんでした。7月の熊本豪雨では、とら太の会のスタッフの家を含め、たくさんの方々が被害に遭われました。とらSUN家建設に携わっておられた方は、ご自宅ごと流され未だに行方が分かりません。いろんな方々が支援に入っていますが、柱だけがむき出しになった様を見ると心が痛みます。

例年行われてきたイベントは、ほとんどが中止になりました。スリーデーマーチ、メーデーにて販売、とら太の会交流会、24時間テレビイベント、全国花火大会、宮地わ・わ・わっフェスタ、ふれあいフェスタ、妙見祭、人権フェスティバル、学びフェスタなどほとんどのイベントを中止とせざるを得ない状況でした。運動会は、通常とら太の家を利用している子どもたちやなかまたち、そのご家族と、参加者も限定させて頂き午前中の活動としました。また、発足した翌年から続けてきたサンタ訪問は、ご自宅の玄関先に届けましたし、クリスマス会は、子どもたちやなかまたちの出し物をビデオで撮り、それぞれの部署で視聴し、ありんこ園の子どもたちの保護者の方々には、DVDにしてお渡ししました。卒園・卒業を祝う会も集まることが出来ず、例年にならいお祝いの図書カードを送りました。この間、とら太の会としては、臨時総会を開くことができ、ふれあいホーム建設が決定しました。完成にはもう少し時間を要しますが、地域の方々にも開放できる建物になればと願っています。

### <はたらく>

昨年「八代市障がい者福祉事業所協議会」に、エコイトから仕事を頂けるようになったことは、お伝えしておりましたが、3月末、元おおぞら授産所（古城町）の建物を「八代市障がい者福祉事業所協議会」の拠点としてお借りすることになり4月14日開所式を行いました。これは、NPO法人WEの活動が土台にあることだと自負しています。拠点では、主に紙の分別やソファークッションの解体作業などを行っています。拠点ができたことで仕事の幅も広がるのではないかと思います。

エコイトのトイレ清掃やゴミ拾いや敷地の草取りも、手をあげられた事業所で交代して取り組んでいますし、長年にわたり、作業所のみんなをみて支えて下さる環境センター・環境課の方々があることだと感謝しています。また、教育委員会から各学校の古紙回収のお仕事を頂き、やれる事業所で担当学校を決めて回収させて頂いています。

新型コロナウイルス感染防止のための自粛をしている人については、八代市はいち早く、電話やメールなどで、安否確認や生活支援などを行い、自宅で仕事に取り組む場合、出勤したとみなしてもいいということになりました。行政からの歩み寄りをひしひしと感じた1年でした。

### <共生の種>

今年も、小学校、中学校、高校を卒業したありんこ園卒の子どもたちが、遊びに来てくれて、ありんこや放課後児童クラブの子どもたちと遊び、みよりの仕事の手伝いをし、笑顔で帰って行きました。小さい頃にいろんな人たちと共に過ごすことの意味はとても大きいと感じました。

今年も、コロナの影響で、とら太の家も密を避けるということで、これまでのような関わりや交流はできませんでした。みんなで共生の種まきができるようにと願った1年でした。

<スタッフ研修の充実>

新型コロナウイルス感染防止のために皆で集まって研修をすることが難しく、予定していた毎月の研修が難しくなりました。昨年度に研修委員会を発足し、委員会でテーマを決め取り組むこととしていましたが、委員会の開催自体も中止を余儀なくされました。

そんな中でも学期ごとの研修を行い、それぞれの部署で小規模の会議を定期的に行うことができました。

新型コロナウイルスへの対策では、会議を定期的に行いそれぞれの部署での意見を取り入れながら保護者への配布物やスタッフの行動指針などを決めました。

外部の研修はほとんどZOOM等のオンラインでの受講となりました。これまでは遠方での開催だったり、日程の都合がつかず参加を諦めていたような研修もオンラインで参加することができるようになりました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業案内	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲数	支出額(千円)
「障がい」の有無を問わない保育に関する事業	・ありんこ園の運営 ・一時預かり事業	随時 通年	八代市	18名	25名 8名	32,122
「障がい」の有無を問わない学童保育に関する事業	・学童保育とら太 学習援助と生活指導 ・タイムケア (放課後預かり事業)	随時 通年	八代市	7名 2名	小学生 35名 小中高生 8名	14,952
「障がい」者の自立支援に関する事業	・就労継続支援B型 ・生活介護 ・自立訓練(休止中)	通年	八代市	17名	B型26名 介護14名	57,208
「障がい」の有無を問わない幼児から高齢者までの一時預かりや緊急宿泊サービスに関する事業	・緊急時の預かり事業のための地鎮祭を終えた。ふれあいホームとして居場所として提供する	通年	八代市	3名	35名	0
「障がい」児・者の相談支援に関する事業	・計画相談事業所 とら太 ・ちょっとよってみなっせ	通年	八代市	4名	延べ732名	11,091
「障がい」児・者を問わず、共に集い学びあう事業	・とら太の会 運動会 ・とら太の家のクリスマス会 ・卒園卒業の方々へプレゼント 送付	随時	八代市	51名	参加者延べ 159名	0
「障がい」の有無を問わないグループホームに関する事業	・ふれあいホーム(緊急時預かり)から取り組むこととし、ホーム建設を始めた。	随時	八代 芦北 氷川	1名	4名	0
上記事業に関する情報提供	・毎月通信を発行し、会員へ配布 地域の方へありんこ園の園児やみよりの社員が一軒一軒訪問して配布 ・月4回の古紙回収の際、現況や取り組みなど便りにして配布	通年	八代市	30名	通信配布 83名/月 便りの配布 163軒/月	0
その他、この法人の目的を達するのに必要な事業	・当会の目的や理念を伝えるための講演活動や、みよりの社員が八代市内の56軒を訪問しながら古紙回収活動を行う。	通年	八代市	5名	講演活動 13回 回収 56約軒	0